

ながのご縁を  信都・長野市

## コロナ禍の終息をめざして ～平穏な日々を取り戻すために～

3月に恒例ともなっている長野市子ども議会を、新型コロナウイルス感染症予防をしっかりと行い開催しました。子どもたちが一生懸命に考えて発言する純粋な姿を見て、私たち大人はしっかりと応えねばと強く感じる機会となりました。

3月定例会に提出された新年度予算は、コロナ禍による税収の減少が予想され厳しい予算となりましたが、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種や、売上の落ち込んだ飲食・小売業への支援策に再度の押し店プラチナチケットの発行、さらに引き続き令和元年東日本台風災害の復旧・復興などの費用を計上しました。

議会としても、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く沈静化し、市民が平穏な元の生活に戻れるよう、市行政と協力して新年度事業を支援、推進していきます。

# ながの だより 市議会

令和3年  
3月定例会  
NO.114

### ■主な内容

- ◆審議された議案等……………2～5
- ◆市政に関する質問の要旨…6～13
- ◆常任・特別委員会のうごき…14～15
- ◆長野市子ども議会……………裏表紙

3月25日に開催された「長野市子ども議会」。議場では10人の小・中学生、高校生が登壇し、地域の課題などについて質問や提案を行った



5月のホームゲーム  
(長野Uスタジアム)

トップチーム：福島ユナイテッドFC戦5/2(日)17時、鹿児島ユナイテッドFC戦5/30(日)16時



## 市議会定例会

会期  
2月25日  
3月22日

● 推し店プラチナチケット第二弾  
令和2年度に実施した推し店プラチナチケット事業を、発行総額を増やして再度実施するための経費  
(六億八、三〇〇万円)

● 旅行会社送客事業支援金

旅行者へクーポンを発行することにも、旅行会社を対象に本市への送客事業に対する支援金を交付し、観光消費を促すための経費  
(二億六五〇万円)

● THE EXPO 善光寺 二〇二

一 甲信越戦国物語  
甲府市、上越市と連携した誘客促進事業を実施するための経費  
(三、二七五万円)

● 「川中島の戦い」博物館常設展示

善光寺御開帳に併せ、市立博物館内に「川中島の戦い」に関する常設の展示コーナーを新設するための経費  
(八、五五〇万円)

● 地域鉄道、路線バス・タクシー運行支援

市民生活に不可欠な移動手段を維持する事業者を支援するための経費  
(二億八、〇九八万円)

● 令和元年東日本台風災害に関する事業

● 災害農業施設復旧  
被災した排水機場を復旧するため



被災した浅川第一排水機場は解体の上、浅川第二排水機場横に新設する

● 災害公営住宅整備  
住宅を滅失し自宅の自力再建が困難な方に対して、安定した生活が確保できるよう、公営住宅美濃和田団地の建設を行うための経費  
(二億七、五〇〇万円)

● 借上型応急仮設住宅の提供、建設

住宅が被災して居住することが困難となった方に、住宅再建までの間、民間賃貸住宅を借り上げて提供するため、また、建設型応急仮設住宅及び共用部分の維持管理運営を行うための経費  
(二億三、五九八万円)

● 被災者に対することと身体へのケア、見守り・相談支援

被災前と大きく異なった環境に置かれる応急仮設住宅の入居者等が、安心した日常生活を営むことができ

# 令和3年度予算を可決

一般会計予算額は1,552億8,000万円

## 一般会計予算の概要

3月市議会定例会が2月25日から3月22日までの二十六日間の会期で開かれ、令和3年度一般会計と各特別会計、各企業会計の予算案、令和2年度一般会計補正予算案などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました(4～5頁参照)。ここでは一般会計予算等議案の概要について紹介します。

を希望する人に対し、医療機関等において実施するための経費  
(一九億二、三三二万三千円)

● 新型コロナウイルス対策

PCR検査センター運営、医療機関・保健所でのPCR検査実施等、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、医師会、医療機関等と連携して各種対策を実施するための経費  
(二億六、七七九万九千円)

● 高齢者等への新型コロナウイルス感染症検査助成

重症化リスクの高い市民の検査費用の一部を助成するための経費  
(二、三二五万五千円)

● 病院・有床診療所感染症対策事業補助金

院内集団感染防止のため入院施設を有する医療機関を支援するための経費  
(九、九〇〇万円)

● 地域経済活性化・事業者支援

## 主な事業

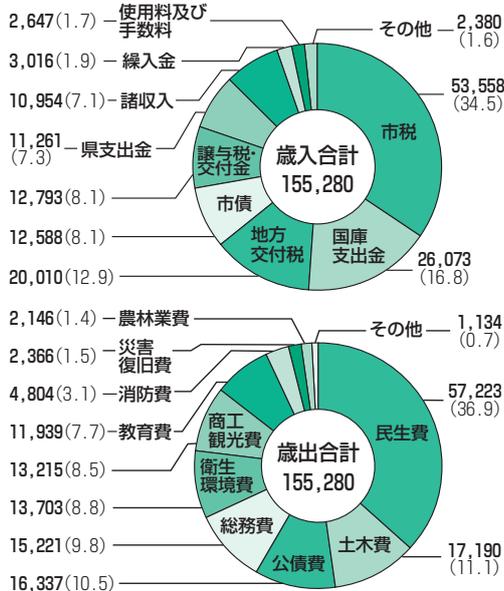
◆ 新型コロナウイルス感染症対策

● 新型コロナウイルス接種

新型コロナウイルスワクチン接種

## 令和3年度一般会計当初予算

単位は百万円、( )内は%



※項目ごとの端数処理のため、構成比合計が100%にならない場合があります。

### ◆長期戦略二〇四〇に関する事業

被災した長沼保育園・長沼児童センターの移転・復旧のための経費  
(九、一九三万三千円)

●長沼保育園・長沼児童センターの移転・復旧  
(一億八、五〇九万九千円)

被災した豊野公民館を防災拠点機能を加えた新たな施設として移転整備するとともに、豊野地区に新たな消防分署を整備するための経費  
(一億八、五〇九万九千円)

●(仮称)豊野防災交流センター及び(仮称)豊野消防分署の整備  
被災した豊野公民館を防災拠点機能を加えた新たな施設として移転整備するとともに、豊野地区に新たな消防分署を整備するための経費

るよう、長野市生活支援・地域ささえあいセンターの設置・運営等を行うための経費 (六、〇三三万四千円)



1人1台タブレット端末を使った授業の様子 (市立長野中学校)

### 【新産業創出・既存産業成長支援】

●スタートアップ企業成長支援  
スタートアップ企業につながる起業意識醸成や、創業準備段階から起業後間もないスタートアップ企業の起業者への支援を行うための経費  
(三、九七〇万円)

●スマート農業の推進  
果実栽培技術の可視化などの実証実験に取り組むほか、スマート農業用機械等の開発と導入を支援するための経費  
(一、二〇〇万円)

【ICT・先端技術の活用】

●AI等先進技術の活用  
行政のDXを推進し、市民サービスの向上とともに、業務の効率化、省力化を図るための経費  
(三、〇六五万五千円)

●防災・減災対策へのAI活用  
AIを活用した避難誘導・救助活動の実証実験、AI防災訓練等のための経費  
(七九〇万円)



前回の善光寺御開帳に併せて中央通りで開催された諏訪御柱曳行イベント

●GIGAスクール構想の推進  
児童・生徒一人一台の端末環境を効果的に活用するためのICT支援員の増員、学習支援ソフト導入のための経費  
(二億四、六二〇万九千円)

●保育業務のICT化  
保育に関する計画・記録や保育所と保護者間の連絡、園児の登園管理等の保育事務をICT化する「保育業務支援システム」を公立園へ導入し、保育の質を高めるとともに保護者の利便性・サービスの向上を図るための経費  
(一、一四六万八千円)

◆まちなぎわい創出  
●善光寺御開帳二〇二二関連  
文化芸術プログラムを中心とした「日本一の門前町大縁日」プレイベントの開催、善光寺、戸隠、松代を中心とした一体的かつ集中的な観光プロモーションと、戸隠神社式年大祭への誘客を実施するための経費  
(九、六八六万九千円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

## 主な議案の内容

●長野市老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

長野市老人憩の家の利用者負担額の適正化を図るため、利用料金を見直すことに伴い、改正されました。

●長野市特別市営住宅の設置及び管理に関する条例

長野駅周辺第二土地区画整理事業

●川中島古戦場史跡公園再整備  
「川中島の戦い」をテーマに公園施設を再整備するための経費  
(四、二九六万八千円)

●城山公園再整備  
城山動物園の改修を核として、少年科学センターと市民プールを、子育てファミリー層が安心して過ごせる環境へ再整備するための経費  
(三、三四〇万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

●(仮称)若穂スマートインター整備  
高速道路の利便性向上や産業の活性化、周辺の渋滞緩和、災害時の緊急輸送路としての活用など、多くの効果が見込まれるスマートインターチェンジを若穂地区に整備するための経費  
(一億二、六〇二万円)

# 3月定例会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対  
 ※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否					議決の状況	件名	会派別賛否					議決の状況		
	新 友 会	改 革 ネ ット	共 産 党	公 明 党	無 所 属 A			無 所 属 B	無 所 属 C	新 友 会	改 革 ネ ット	共 産 党		公 明 党	無 所 属 A
第1号 令和3年度一般会計予算	○	○	×	○	○	×	可決	第16号 令和3年度豊栄財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
第2号 令和3年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第17号 令和3年度西寺尾本郷財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
第3号 令和3年度駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第18号 令和3年度今井財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
第4号 令和3年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第19号 令和3年度信級財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
第5号 令和3年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第20号 令和3年度日原財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
第6号 令和3年度授産施設特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第21号 令和2年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
第7号 令和3年度鬼無里大岡観光施設事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第22号 令和2年度鬼無里大岡観光施設事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
第8号 令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第23号 令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
第9号 令和3年度病院事業債管理特別会計予算	○	○	×	○	○	○	可決	第24号 令和2年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決
第10号 令和3年度公共料金等集合支払特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第25号 支所設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第11号 令和3年度産業団地事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第26号 支所設置条例等の一部を改正する等の条例	○	○	○	○	○	○	可決
第12号 令和3年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第27号 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第13号 令和3年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第28号 一般職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第14号 令和3年度戸隠観光施設事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第29号 ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第15号 令和3年度松代財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決	第30号 手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決

市長提出議案等(75件)

市長提出議案等

←5頁に続く

**人事案件に同意**  
 教育長に丸山陽一氏(新任・大豆島)を任命すること、教育委員会委員に近藤守氏(新任・吉田一丁目)を任命すること、固定資産評価審査委員会委員に猪飼健一氏(再任・三輪九丁目)、若月一敏氏(再任・大門町)を選任すること、人権擁護委員に峯村通夫氏(再任・豊野町石)、水島俊明氏(新任・三輪四丁目)、寺田裕子氏(新任・浅川西条)、北村真一

**小・中学校学習者用パソコン等の購入**  
 児童・生徒に一人一台の端末環境を早期に実現させるため、小・中学校におけるパソコン等の購入を議決しました。

**建物の買い入れ**  
 災害公営住宅美濃和田団地住戸棟外建物の買い入れのため、相手方と売買契約を締結することについて議決しました。

の円滑な推進を図るため建設された施設を有効活用するため、長野市栗田従前居住者用住宅の一部を低額所得者向け公的住宅として活用することに伴い、制定されました。

・ポストコロナ社会を見据え、民間事業者が整備するサテライトオフィス等の開設支援などに係る経費 (一億四、二〇〇万円)  
 ・道路防災工事、道路舗装修繕及び橋りょう安全点検等に係る経費 (四億二、六八五万円)  
 ・茶臼山動物園ライオン展示施設整備に係る経費 (一億五、〇〇〇万円)  
 ・小・中学校のトイレ洋式化に係る経費 (三億一四四万円)

・放課後子ども総合プランにおけるネットワーク環境整備及び児童の入退管理システムの導入による業務のICT化に係る経費 (四、四一〇万円)

・新型コロナウイルス感染症において重症化リスクが高い高齢者等が医療機関で行うPCR検査への助成に係る経費 (二、三〇万九千円)

**令和2年度 補正予算の内容**  
 3月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ十八億二千三百二十一万八千円を追加し、一般会計予算の総額は二千二百七十八億九千九百九十二万円となりました。  
**主な内容**  
 ・郎氏(新任・真島町川合)を推薦することにそれぞれ同意しました。

件名	会派別賛否						議決の状況	件名	会派別賛否						議決の状況
	新友会	改革ネット	共産党	公明党	無所属A	無所属B			無所属C	新友会	改革ネット	共産党	公明党	無所属A	
第31号 無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第55号 財産の取得 (中学校学習者用パソコン等)	○	○	○	○	○	○	可決
第32号 授産施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第56号 権利の放棄	○	○	○	○	○	○	可決
第33号 児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第57号 権利の放棄	○	○	○	○	○	○	可決
第34号 老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可決	第58号 市道路線の認定、変更及び廃止	○	○	○	○	○	○	可決
第35号 介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第59号 工事変更請負契約の締結 (国庫災小森第一排水機場災害復旧工事)	○	○	○	○	○	○	可決
第36号 国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第60号 工事変更請負契約の締結 (国庫災長沼排水機場災害復旧工事)	○	○	○	○	○	○	可決
第37号 信州新町青少年旅行村の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第61号 工事変更請負契約の締結 (国庫災浅川第二排水機場災害復旧工事)	○	○	○	○	○	○	可決
第38号 特別市営住宅の設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第62号 工事変更請負契約の締結 (防災行政無線(同報系)デジタル化整備工事)	○	○	○	○	○	○	可決
第39号 市営運動場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第63号 市職員の特殊勤務手当に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第40号 スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	第64号 軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第41号 芋井飯綱辺地総合整備計画の変更	○	○	○	○	○	○	可決	第65号 指定障害福祉サービスの事業者、設備及び運営の基準等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第42号 長野広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	可決	第66号 介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第43号 長野広域連合規約の変更に伴う財産処分の協議	○	○	○	○	○	○	可決	第67号 介護予防・日常生活支援総合事業に係る指定第1号事業者、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
第44号 長野市及び須坂市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	第68号 教育長の任命	○	○	×	○	×	×	同意
第45号 長野市及び千曲市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	第69号 教育委員会委員の任命	○	○	○	○	△注	○	同意
第46号 長野市及び坂城町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	第70号 固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	同意
第47号 長野市及び小布施町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	※注△ 賛否の意思表示なく退席							
第48号 長野市及び高山村における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	承認(2件) 第1号 専決処分の報告承認を求めること (令和2年度一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認
第49号 長野市及び信濃町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	第2号 専決処分の報告承認を求めること (道路管理上の事故による損害賠償額)	○	○	○	○	○	○	承認
第50号 長野市及び小川村における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	報告(2件) 第1号 専決処分の報告 (施設管理上の事故による損害賠償額)	報告月日 2月25日						
第51号 長野市及び飯綱町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	第2号 専決処分の報告 (交通事故による損害賠償額)							
第52号 包括外部監査契約の締結	○	○	○	○	○	○	可決	諮問(1件) 第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	同意
第53号 建物の買入れ (災害公営住宅美濃和田団地住戸棟外建物)	○	○	○	○	○	○	可決	議会提出議案 第1号 議会会議規則の一部 改正を改正する規則(案)	○	○	○	○	○	○	可決
第54号 財産の取得 (小学校学習者用パソコン等)	○	○	○	○	○	○	可決	修正案 (1件) 第1号 令和3年度一般会計予算 修正案	×	×	○	×	×	○	否決
								請願 (1件) 第1号 「最低賃金の改善と中小企業 支援策の拡充を求める意見書」の 採択を求める請願	×	○	○	×	○	○	不採択

会派別所属議員名

会派名等	議員数	所属議員名										会派名等	議員数	所属議員名	
新友会	19	小林 義直	三井 経光	小泉 栄正	西沢 利一	宮崎 治夫	市川 和彦	北澤 哲也	手塚 秀樹	金沢 敦志	寺沢さゆり	公明党	5	近藤 満里	小林 秀子
		松田 光平	若林 祥	和田 一成	桜井 篤	青木 敏明	加藤 英夫	グレート無茶	箱山 正一	西脇かおる				松井 英雄	勝山 秀夫
改革ネット	6	松木 茂盛	塩入 学	布目裕喜雄	鈴木 洋一	鎌倉 希旭	東方みゆき					無所属A	1	倉野 立人	
共産党	6	野々村博美	阿部 孝二	佐藤久美子	黒沢 清一	竹内 茂	滝沢 真一					無所属B	1	小泉 一真	
												無所属C	1	小林 史子	

# 質問の要旨

3月定例会本会議では二十八人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

## 代表質問

新友会 宮崎 治夫

**問** 残りの任期をどのような方向性と展望で市政諸課題に取り組むのか

**市長** 安定した雇用の確保、子育て環境・教育環境の充実、医療・介護の充実、市民の健康の維持・増進、



答弁する市長

**問** 新年度予算案と今後の財政運営の方向性は

社会的援助を必要とする方の自立支援が進んでいるが、令和元年東日本台風災害、新たに発生した新型コロナウイルス感染症拡大で、市政運営に影響を与えている。災害復興や感染症対策に真摯に向き合い、市民の幸せ実感、将来の市民の希望ある未来につなげるために全力で取り組む。

**財政部長** 市税が大幅に減少したこ

とで厳しい編成となり、国の財政支援を最大限活用しつつ、選択と集中を徹底し、災害復興関連、新型コロナウイルス対策関連、まちのにぎわい創出、長期戦略二〇四〇関連の四つの分野に重点配分した。将来の人口減少、人口構造の変化に対応するため、都市機能を集約し、資源の集中的・効率的な利用により、コンパクトなまちづくりを進めることが重要と考える。将来世代に負担を先送りしない持続可能な財政運営を行っていく。

**問** 兄弟姉妹が優先的に同一園に入所できるよう柔軟に対応できないか

**こども未来部長** 近年、ひとり親家庭など福祉的配慮の必要なお子さんの入所が増え、保育士不足に加え、



3歳未満児の入所ニーズが増加している保育環境

多くの保育士配置が必要な3歳未満児の入所ニーズが増加し、兄弟が優先的に同一保育園へ入所する対応は難しい。利用調整基準は、他市の状況も参考に選考過程の透明性・公平性の確保に努め、適宜見直しを図る。

**問** 南部地区の防災拠点づくりは

**危機管理防災監** 今井ニュータウン南側土地への防災備蓄倉庫建設を含めた土地利用は、地域関係者の意向を聞き、引き続き有効活用を検討。

**問** 東日本台風で被災した篠ノ井塩崎地区の堤防の復旧方針は

**市長** 千曲川治水対策は流域自治体が各地域の期成同盟会と連携し、国へ働きかける。篠ノ井塩崎地区に計画中の遊水地も国に協力して進め、水害に強い地域づくりを推進する。

改革ネット 鈴木 洋一

**問** 本市令和3年度予算編成方針では、コロナ対策への財源捻出のために、先送り可能な事業はあったのか

**市長** 例年以上に厳しいシーリングを設定し、要求段階で先送り可能な事業は見送った。政策プライオリティを明確化するため、特に重点的に取り組む事業は、優先的に予算配分を行うこととした。新型コロナウイルス対策では、国の財政支援を最大限活用し、市財政への影響を最小限に抑えた。

**問** コロナ対応可能な病院、クリニックをあらかじめ市民に公表し、PCR検査の実施、治療に至る体制を構築すべきでは。また、市内でコロナ対応可能な医療機関はいくつあり、検査能力はどの程度なのか

**保健所長** 医療機関の公表は、一部の医療機関への受診の偏り、誹謗中傷などの懸念があり、医師会や医療機関と相談した結果、公表しないこととした。受診先が分からない方には、保健所や医療機関から紹介する。昨年11月から医師会や医療機関の協力を得て診療検査体制を構築しており、本年2月末現在で九十九所の医



新型コロナウイルス感染症への対応にあたっている長野市保健所

療機関が参画し、相談、受診してもらう流れになっている。検査能力は一日三百件程度。

**問** 長野市は新型コロナウイルス変異株を見極めるために、市内の新規感染者のスクリーニング検査を実施することのだが、変異株が見つかった場合の対策は

**保健所長** 症状の有無にかかわらず、変異株の感染者は全員入院してもらい、退院にあたっては、症状だけでなく二回のPCR検査を確実にを行い、陰性を確認する厳しい対応を取る。また、濃厚接触者以外の接触者にも幅広く検査を行い、変異株の感染拡大を徹底して検査していく。

**問** 新型コロナウイルスの影響により、雇い止めや休業状態に陥った

方々に焦点をあてた支援策は

**商工観光部長** 市職業相談室で、求職者に寄り添った相談を行うとともに、ハローワークをはじめ県や関係市町村、関係団体と随時情報交換を行い、連携、協力しながら、再就職を希望される方の就職が一日も早く決まるよう、引き続き支援していく。

共産党 竹内 茂

**問** 核兵器禁止条約を批准しない日本政府に対し、市長の見解は

**市長** 安全保障上の課題を踏まえ、適切に判断していると考えている。

**問** 市長は時々の政権を、それが社会正義に背いた場合であっても、おおむね評価するとしてきたが見解は

**市長** 政権・政治に対する見解・評価は総合的に判断するものであり、菅政権をおおむね評価する。

**問** 長野高校の同窓会報に市長が寄せた文章では、主催者は責任を取りたくないからイベントを中止してしまっなどと主張しているが見解は

**市長** 全国高校野球大会などが中止され、一生に一度の学生の夢と希望

が失われた。老人クラブの会合をやるものとは違う。若者の夢をかなえてあげることが大切ではないか。そういう趣旨で問題提起した。

**問** 国保基金は十二億円規模を六年間維持している。受診抑制や市民の努力で財源もあり、必死に暮らす自営業者など市民の負担軽減のために令和3年度保険料を上げないことは当然だが、引き下げを判断すべき

**保健福祉部長** 長野県国保運営方針では、法定外繰り入れを全て解消することとしている。国保基金は財源不足に充てるための備えであり、保険料引き下げは困難と考えている。

**問** 長沼の災害公営住宅について、意向調査の結果は。長沼への災害公営住宅建設を判断すべき。バリアフリーな平屋住宅で、災害時には直接屋根にあるバルコニーまで垂直避難可能な住宅は、設計可能と考えるか

**建設部長** 入居希望者は八世帯。大きな課題があり現時点では建設を判断できる状況とは考えていない。屋根にバルコニーを設置するなどの対応は垂直避難に有効な手法と考える。

**問** 市の公共施設総合管理計画では、



支所と公民館等を複合化して供用を開始した中条総合市民センター

公共施設の延べ床面積を二十年間で二〇％縮減することをめざしている。市民サービスや福祉・教育施設など多くの市民が利用している施設は残すことが求められるが

**総務部長** 市民にとって身近な施設であってもその例外ではない。

公明党 勝山 秀夫

**問** 市長は二期目の市政運営で、長野市の魅力である歴史や文化、豊かな自然をどのように輝かせることができたのか。残された課題は何か

**市長** 松代地区では文武学校のリニューアルや旧横田家の保全整備を行い、新たな魅力を加えた。また、飯綱高原交流拠点施設の整備に着手するなど、グリーンシーズン化を進め



保存修理工事が終了した  
旧横田家住宅

たほか、戸隠キャンプ場と戸隠スキー場は地元密着型の企業を指定管理者とし、サービスの向上と利用者の増加につなげた。一方、令和元年東日本台風災害からの復興を着実に進めることや、新型コロナウイルスのワクチン接種など、取り組むべき課題は多い。引き続き全力で取り組む。

**問** 高齢世帯などがデジタル化に取り残されることがないよう、どのような支援体制で臨むのか

**総務部長** 相談会等の開催やアウトリーチ型の支援など国のメニューの活用や身近な場所への端末の設置、あるいは書面による手続きを残すなど、様々な方策を検討する。

**問** 公共施設のLED化の計画は

**環境部長** 平成30年度の調査では、市有施設の照明の約六%がLED化されている。残りを全てLED化する

ると、約千七百トの二酸化炭素排出量の削減になる。長寿命化の改修に併せて、早期のLED化を図る。

**問** ワクチン接種の予約はSNS等を活用し、二十四時間受付の体制を整えるべき。またAIチャットボットを活用し、ワクチンに対する疑問・質問に答えるシステムは有効では

**保健所長** 高齢者は健康状態など確認しながら受け付けることが望ましい。一般の方はSNS等の利便性を踏まえ導入を検討する。AIチャットボットはシステム事業者の協力や経費の課題もあるので今後研究する。

**問** 応急仮設住宅で利用しているトレーラーハウスを、希望する被災者に払い下げる住宅支援の検討状況は

**建設部長** 敷地条件、費用などについて調査している。現在、事業者が案内チラシを作成中。3月上旬に被災者に配布予定。住宅再建の手法の一つとして検討してもらいたい。

## 個人質問

新友会 金沢 敦志

**問** 県外企業の移転、誘致について、

今後の市の取り組みについて伺う

**企画政策部長** 企業側のニーズ等を参考に、さらなる支援策の必要性についても研究するなどして、全庁を挙げて取り組んでいきたい。

**問** 北八幡雨水調整池の容量拡大事業の現段階での計画見通しは

**建設部長** 令和3年度に約八千トの拡張の実施設計を行い、4年度から拡張工事に着手。追加容量の検討を具体化し、段階的に調整池容量を拡大して治水安全度を向上する。

**問** 災害時における要配慮者利用施設の避難計画策定にあたり、他の施設との避難支援協定など、細かな支援が必要では

**保健福祉部長** 県や関係機関と協力、連携する中で、必要な助言や調整を行い、施設間での応援支援体制の整備促進に鋭意努めていく。

改革ネット 鎌倉 希旭

**問** 新年度予算案で教育費が減少した要因は。未来を担う子どもたちの育成のため、少年科学センターに少しでも予算を回して展示を残すこと

はできなかったのか

**財政部長** 教育関連の大規模施設整備が終了したこと、GIGAスクール構想推進事業や小・中学校のトイレ洋式化等を補正予算への前倒しで行ったことなどにより、結果として前年度比十六億円減の百十九億円となった。少年科学センターへの予算配分は、城山公園再整備事業全体で必要に応じて予算付けをしていく。

**市長** (仮称) ながのこども館では、利用可能な展示は残すとともに、科学に触れる機会を提供できるように、整備に向けて計画していきたい。

**問** 離婚後の面会交流支援に向けた制度づくりと具体的支援への考えは

**こども未来部長** 専門的支援体制が確保できるか、他市の実施状況等を研究していきたい。

共産党 黒沢 清一

**問** 公民館分館の見直しは、譲渡、廃止の結論を前提に進めるのではなく、地域住民や利用者へ丁寧(ていねい)に説明し、意見を聞いて存続すべきでは

**教育次長** よりよい資産を次世代に引き継いでいくことを共通の理解と

し、地区や利用者と話し合っていく。

**問** 塩崎の堤防は、現在復旧が進められている。被覆型にするため、住宅側もコンクリートで覆うべきでは

**建設部長** 千曲川河川事務所長から市長に対し、延長六百九十メートル区間について、コンクリートによる三面被覆型の堤防強化の実施を予定しているとの報告があった。



令和元年東日本台風でのり面が欠損した堤防の復旧工事（篠ノ井塩崎）

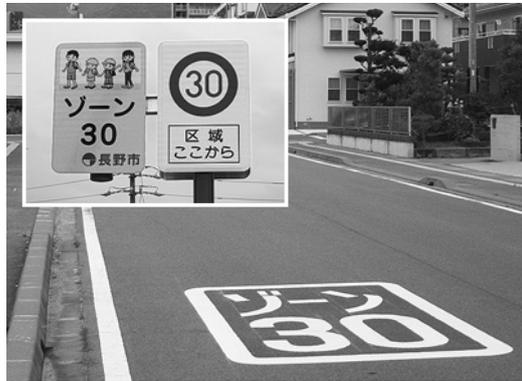
公明党 **松井 英雄**

**問** 篠ノ井高田区・南条区・川中島南原区が要望するゾーン30の進捗は

**建設部長** 長野国道事務所と指定に

向けた協議をしており、早期指定に向けて関係機関と精力的に調整する。

※ゾーン30：地域の生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、区域（ゾーン）を定める時速30キロメートルの速度規制や安全対策を実施するもの。



ゾーン30指定を受けた区域内の道路と標識

**問** 南長野運動公園を中心に国際試合などの練習会場機能を有したサッカーグラウンドを整備すべきでは

**文化スポーツ振興部長** 国際試合参加致では機能を有しておらず、選定から漏れたケースもある。国民体育大会の施設整備計画の中で検討する。

無所属 **小林 史子**

**問** 第4次長野市男女共同参画基本

計画の計画期間は令和3年度まで。次期計画では、DVの未然防止、早期に相談につながる相談の場を二次被害を生まない対策、自立に向けた生活支援充実と伴走型支援、被害者と子どもの心のケア、加害者を治療につなげる対策など必要だが考えは

**地域・市民生活部長** 国の基本計画を踏まえ、DVに関する具体的な取り組みも含めて庁内関係各課や関係機関との調整を図り、より実効性の高い計画となるよう策定する。

**新友会 箱山 正一**

**問** 榎堂地区再開発への取り組みは

**都市整備部長** 再生計画の見直しを行う中で、榎堂まちづくり協議会と連携し、引き続きにぎわいや活性化の方策について検討を進める。

**問** 里親制度の取り組みについて

**子ども未来部長** 里親制度の認知度がまだまだ低いと感じる。北信地区連絡会にも協力をいただき、里親制度の周知、啓発活動に一層努めていく。

**問** 御開帳時、諏訪御柱祭と連携は

**商工観光部長** 長野地域と諏訪地域

でお互いに観光客の周遊を促すよう、相乗効果を狙った方策を検討する。

**新友会 市川 和彦**

**問** 産業団地の整備方針を早急に決定し、用地確保の具体的な取り組みを行うべきでは

**商工観光部長** 新年度のできるだけ早い段階で、総合的な観点から開発候補地や開発手法方針を決定し、開発候補地の地権者を含めた住民への説明等、順を追って手続きを進める。

**問** 消防団員の出勤手当や年間報酬など、処遇改善への方向性は

**消防局長** 定員の見直しと分団統合等の機構改革によって生じた退職報奨金のほか、各種掛け金の減額及び個人装備品の配備計画が来年度で完了すること、分団への交付金のあり方を研究し、さらなる処遇改善と組織の活性化について、消防団本部とともに検討していく。

**問** 市内全体の消防需要を見越し、安定した消防体制の検討が必要では

**消防局長** 業務量に格差がある署所間での平準化、各消防署単位の大きな枠での人員管理など、多様な方策

を組み合わせながら対応していく。

共産党 滝沢 真一

**問** 長野駅善光寺口に喫煙所を整備する方針が示された。場所は東急R Eーホテル前、開放型とのこと。人通りの少ないところに整備するか、煙が漏れない構造にすべきでは

**環境部長** 利用者の利便性を損わない分、わかりやすい場所を選定した。内側に向けた返しを付け、煙の広がりを一定程度抑制することができる。

**問** これでは受動喫煙を防止できない。松本駅前の喫煙所は開放型でなく空気清浄機も付いていた。県都として積極的な取り組みが必要では

**市長** 完全無欠はできない。今までと比べて最高の喫煙所だ。

公明党 小林 秀子

**問** 学校施設の複層ガラス化や壁の断熱化はどのように進めるか

**教育次長** 今後の長寿命化事業で断熱性向上を改修方針とし工法を検討。

**問** 地球温暖化の流れを変えられなければ、異常気象が増え災害は大規



市民啓発の一環として行われた地球温暖化対策動画コンテストの表彰式

模化。危機が迫っているとの認識を共有し、我が事として考え行動しなければならぬ。市民への啓発は

**市長** 取り組みやすく経費の節減などメリットが実感できる事業を展開。

新友会 グレート無茶

**問** 門前町大縁日の日本一とは

**文化スポーツ振興部長** 日本有数の門前町で名実ともに日本一と言っても過言ではない。

**問** 茶臼山動物園は貴重な観光財産。今後のPRの計画は

**都市整備部長** オランウータンの森



実際の樹林を活用し、森の中でのびのびと生活する様子を見ることができる茶臼山動物園のオランウータン屋外展示施設（今夏オープン予定）

などを積極的に情報発信し、御開帳時の周遊マップにも掲載する。

**問** 観光PRに有名ユーチューバーを起用した効果は

**商工観光部長** 百十四万回再生を記録し、高評価をいただいている。

**問** 長野駅前に牛を飼うのはどうか

**市長** 動物愛護の観点も含め、可能か各方面の皆さんとも検討したい。

無所属 倉野 立人

**問** ワクチン個別接種に伴う重大な副反応への緊急対応について、救急救命士との事前の情報共有や想定は

そのための訓練は行われているか

**消防局長** 拡大二行為の認定を受けた救急救命士が、救急対応の訓練を日々重ねている。

※拡大二行為：認定を受けた救急救命士が、従来の救命処置に加えて実施できるようなった処置のことです。  
①血圧が低下して心臓が停止する危険性があるショック状態の人や、長時間にわたり狭い空間や機械等に身体が挟まれた人に対し、点滴を行うこと、②意識障害のある傷病者に対して血糖値の測定を行い、低血糖が確認された場合にはブドウ糖溶液を投与すること、の二つがある。

**問** 公共施設マネジメントで公民館等は存続を念頭に計画を見直し、利用者の活動拠点を維持するべきでは

**教育次長** 住民と知恵を出し合い、よりよい方向を見いだしていきたい。

共産党 阿部 孝二

**問** 消費税増税とコロナ禍のダブルパンチで苦しんでいる市民と零細業者がいる一方、高額所得の法人、個人に高額な減税が行われているが、税制改正による減収額は

**財政部長** 課税所得一千万円を超える方の税制改正後の平成19年度減収額は十五億五千万円、令和2年度は十七億四千万円となる。減収額は十

三億円から十七億円で推移している。法人税額が一千万円を超える法人の減収額は平成26年の改正後、年間九億円から九億五千万円で推移。上場株式等の配当所得を分離課税から総合課税の六%にした場合は、令和2年度二億六千万円の増額となる。

改革ネット 東方みゆき

問 猫の飼い方、飼い主の責務は

保健所長 避妊去勢手術と室内飼育を強く推奨。最後まで責任をもって飼うことや防災対策も啓発。十頭以上の飼育は届出が義務。



猫は室内飼育が推奨される（写真は長野市保健所で保護された猫）

問 放課後子ども総合プランで面積

基準を満たさない施設と改善策は

こども未来部長 令和3年度、篠ノ井中央、古牧、古里児童センターは基準を満たすことが難しい。篠ノ井中央児童センターは、一部児童を小学校内に分散する方向で調整中。

問 学校運営上の男女平等の研修は

教育長 全小・中学校を人権教育研究指定校とし、全教頭がLGBT当事者を講師に対応などを学んだ。

※LGBT：性的少数者の一部である「L：レズビアン（女性同性愛者）」「G：ゲイ（男性同性愛者）」「B：バイセクシュアル（両性愛者）」「T：トランスジェンダー（性別違和）」の頭文字を並べた略称のこと。

問 HACCPに沿った衛生管理に対する理解促進への取り組みは

保健所長 日々の対応を記録し、定期的な見直しと改善が必要。事業者講習会、監視指導で説明している。

※HACCP：食品の製造過程で、衛生管理を行う上での重要なチェックポイントを定め、このチェックポイントを常時確認することにより、最終製品の安全性を保証する方法のこと。

無所属 小泉 一真

問 市長が二百人と会食した前日の

1月8日、県は新型コロナウイルス感染症について「爆発的な感染拡大を食い止められるかどうかの瀬戸際」、「人と接する機会を減らして」等と医療警報を発していた。反省なしでは市長の呼びかけに説得力がない。市民の協力は絶対に必須で、信頼回復が必要であり、反省の弁を

市長 新型コロナは飛沫感染で、国は三密を避け換気を十分行い、手洗い、マスク、うがい、マスク会食で相当リスクは防げると言っている。

新友会 桜井 篤

問 新型コロナのワクチン接種は希望する全ての人が接種するのに、どのくらいの期間を想定しているのか

保健所長 想定では、ワクチンが十分に供給されたと仮定して、今年の12月中旬で終了する見込み。

問 放課後子ども総合プランの開館時間延長について、利用希望者の要望に沿った方向で進めるべきでは

こども未来部長 できるだけ早期に実現できるよう取り組みたい。

問 高齢者の雇用拡大をめざしてい

るシルバー人材センターとの連携は

商工観光部長 高齢者の就労促進のため、連携して事業を推進していく。

新友会 西脇かおる

問 社会人教師や外部講師の活用について今後の方針は

教育次長 専門性の高い外部講師を積極的に活用していく。教員以外の人材を幅広くお願いしていくが、市民の皆様にご協力をお願いする。

問 フレイル予防活動における専門家との連携は

保健福祉部長 健康運動指導士や多



公民館等で行われている「介護予防クラブ」

様な専門職との連携を図ることで介護予防クラブの活動が活性化し、より多くの市民に参加してもらえよう、併せて支援をしていきたい。

**問** 人生会議をどのように啓発、周知し、推進していくのか

**保健福祉部長** 医療機関や薬局へのポスター掲示、SNSを活用した情報発信を行い、若い世代への啓発も今後積極的に取り組んでいきたい。

※人生会議：もしものときに備え、自身が望む医療やケアについて、家族やかかりつけ医などとあらかじめ話し合い、共有する取り組みのこと。

公明党 近藤 満里

**問** コロナ禍で受診控えの傾向がある中、肺がん検診の受診率向上に向け、個別勧奨を実施してはどうか

**保健所長** 今後は特に検診が推奨される方をターゲットに個別受診勧奨を行い、受診率向上につなげたい。

**問** 外部人材リストを活用し、がん教育が一層深まるよう取り組むべきか

**教育次長** 国は科学的根拠に基づいたがん教育が望ましいとしており、県の「がん教育の手引き」を再度周知し、リスト等の活用を推奨する。

新友会 青木 敏明

**問** 信州中野インター及び信濃町インターをそれぞれ信州中野・長野北インター、信濃町・戸隠インターと名称変更することはできないか

**都市整備部長** 各インターの名称変更は所在地の自治体、地元観光協会、経済団体等、双方にメリットがある取り組みについての協議が必要。まずは市内の関係する課において名称変更の実現性について検討する。

**問** ゼロカーボンシティ宣言をする考えはあるか

**市長** 現在、第三次長野市環境基本計画を審議会に諮問し、秋頃には具体的方針が固まるので、それに併せて検討する。

改革ネット 松本 茂盛

**問** 昨年発行の押し店プラチナチケット、ながのビックプレミアム商品券の効果と、第二弾押し店プラチナチケットの実施時期は

**商工観光部長** チケットは約九億六千八百万円分利用され、商品券は使用率九〇%を超えた。第二弾は他の

商品券の利用期間や新型コロナウイルスの感染状況を見極め、切れない消費喚起策となるよう検討する。

**問** 二〇三〇年札幌五輪招致に向けて覚書を締結したスパイラルについて、札幌市と相談して保存するべきか

**文化スポーツ振興部長** 札幌側から求めがあれば協議に応じていきたい。



製氷休止後、腐食等対策の上ノルディックウォーキングコースとして利用されているスパイラル

公明党 堀内 伸悟

**問** 多機関協働による支援で今後どのようなシステムの構築を進めるか

**保健福祉部長** 相談支援包括化推進員を中心に、官民連携も含めた多機関協働のシステムの推進に取り組む。

**問** 令和3年1月以降に生まれた新生児に対しても、長野市新生児特別定額給付金の支援が必要と考えるが

**こども未来部長** 緊急事態宣言下のような、支援が必要な状況が生じた場合には、財源等も十分に考慮する中で検討したい。

新友会 加藤 英夫

**問** 本市の農業振興への意気込みと農家への力強いメッセージを

**市長** 長野市の農業の未来は明るいと思える。農業の振興を図るための施策を全力で推進する。

**問** 農業振興のため基盤整備事業を積極的に推し進めてもらいたい

**農林部長** 制度創設から長期間経過



営農の効率化のために圃場の集約・集積を行う基盤整備事業（若穂地区）



2015年に国連で採択された持続可能な開発目標SDGsに定められているジェンダー平等

**5** ジェンダー平等を実現しよう



**問** 日本のジェンダーギャップ指数は一五三万國中一二二位。世界の流れから遅れているが、市長の見解は

共産党 野々村博美

**農林部長** 今のところ考えていない。  
※せん孔細菌病：桃栽培における難防除病害で、葉や果実に黒褐色状の穴が開き、果実の商品価値が低下するもの。風雨の影響を受けやすく、台風の影響を受けた翌年は発病が多くなる。

**問** せん孔細菌病対策のための防風ネット設置に、新たな補助制度を

**農林部長** 補助は今後の課題とする。

**問** 収入保険加入率の改善のため、補助金を導入する必要があるのでは

していることから、面積要件や補助率、限度額について研究する。

**市長** 日本のジェンダーギャップ指数は低く、特に意思決定の参加機会などに格差が大きい。日本の経済社会の発展を確保できるかどうかの分岐点であり、男女共同参画を強力に進める必要があると考える。

**問** 市の女性管理職の割合は

**総務部長** 令和3年度の採用は男女大体半々で、女性の採用は進んでいると思う。管理職の割合は八・八％、課長級で五％程度で、まだ非常に低い。今後も配慮したい。

新友会 和田 一成

**問** 過疎新法から外れた場合の過疎地域を含めた中山間地域支援の長期的ビジョン、過疎債ソフト事業は

**市長** 過疎地域から外れる、いわゆる卒業団体となることが濃厚なことから、辺地対策事業債や地方創生関連の交付金等の活用等、中山間地域の活性化に有益な財源確保に努める。  
**地域・市民生活部長** 平成22年度以降毎年基金を積み立てている。六年間の経過措置以降の計画的取り崩しを視野に置き、過疎地域の持続可能な地域づくりについて検討を重ねる。  
※卒業団体：過疎新法制定に伴い、過



長寿命化を目的とした橋りょう修繕 (信州新町平三水橋)

**建設部長** 建設部は激甚化する風水害や切迫する大規模地震等の対策として、道路のり面、盛土の土砂災害

**問** 国の「防災・減災、国土強靱化のための五か年加速化対策」を受けて実施する本市の今後の取り組みは

新友会 若林 祥

**商工観光部長** アフターコロナを見据え、小規模事業者に限らず、中規模企業のさらなる支援策も研究する。

**問** 中小企業のうち中企業にも、小規模事業者持続化補助金並みの規模、それ以上の補助金制度が必要では

疎地域の指定要件を満たさなくなる市町村や、過疎地域の指定要件を満たさなくなる旧市町村単位の区域を有する市町村のこと。

防止対策に道路防災事業七カ所の対策工事と、予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策に、舗装修繕事業による七路線の舗装打ち換えや橋りょう安全点検管理事業の点検委託五十六橋、設計委託十一橋を実施。保健福祉部は認知症高齢者グループホーム等の防災改修等支援事業や高齢者施設等の安全対策強化事業及び非常用自家発電、給水設備整備事業を行う。農林部は老朽化した排水機場の大規模改修やかんがい排水施設の改修等を実施する県営土地改良事業の負担金を計上。都市整備部は川中島幹線の整備やちびっこいこの森公園ほか五公園の老朽化対策。教育委員会は学校施設トイレ洋式化等改修を十四校、六十カ所実施。上下水道局は東部浄水処理場の設備改修、更新と鬼無里浄化センターの耐震対策を行う。

市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会中継でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。  
また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの会議録検索でご覧いただけます。

(注) 3月定例会の本会議の会議録検索へのアップは、6月上旬に行う予定です。

# 常任委員会のうごき

## 福祉環境委員会

- 母子・父子・寡婦家庭児童など各種相談支援事業について、コロナ禍においては、相談による支援の重要性が増すことから、相談者の気持ちに寄り添えるように、相談員の育成や増員を図るとともに、関係機関との緊密な連携を図るなど、相談支援体制の充実に要望した。
- 全国的な保育士不足に加え、3歳未満児の保育所利用希望者の急増に伴い、本市では令和元年度から待機児童が発生している。
- 本年4月には小規模保育事業所一施設が新設され、保育の受け皿が増えるとのことであるが、市民の保育希望に確実に応えられるように、今後とも保育士の確保策を講ずるなど、安定した保育の確保を要望した。
- ゼロカーボン推進事業について、将来にわたり持続可能な地球環境を次の世代に残すために、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー行動の推進などにより、早急にゼロカーボンを実現していくことが求められるが、社会生活などへの影響も大きいことから、ゼロカーボンの推進にあたっては、十分な調査・研究をした上で実施するよう要望した。

## 経済文教委員会

- 農業者の育成に係る事業について、農業の担い手不足解消を図るために重要な取り組みであることから、周知を行い、担い手の確保・育成に努めるよう要望した。また、農福連携は、担い手確保や障害者雇用の観点からも期待しており、保健福祉部と連携して推進するよう要望した。
- 押し店プラチナチケット事業の第二弾や旅行会社送客事業支援金などについては、今年度実施した際の課題を検証し、市内経済の活性化につなげていくよう要望した。なお、事業の実施にあたっては、感染拡大状況を見極めた上で慎重に実施時期を判断するよう要望した。
- 長野市芸術館について、本年5月に開館五周年を迎えることから、芸術館を拠点として長野市の文化芸術活動がより一層発展するよう、引き続き取り組みことを要望した。
- GIGAスクール構想について、タブレット端末導入後の学校の状況をしっかりと把握し、より効果的に活用できるように、絶えず見直しを図りながら取り組みことを要望した。
- 請願第一号は、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

## 建設企業委員会

- 3月末に開通する国道一八号長野東バイパスは、五輪大橋の無料化でさらなる機能の発揮が見込まれる。無料化に向けては、利用増を図ることが第一であり、具体的な方策を検討するよう要望した。
- 土木工事等の発注は春先が少ないのが現状であり、工事時期の平準化は、受注者の限られた人材や資機材の確保を円滑にし、ひいてはよりよい社会基盤整備につながることから、早い時期の工事発注を要望した。
- 災害公営住宅美濃和田団地は、11月竣工に向けて工事が進んでいるが、今後の住まいが決まらない方々が依然見込まれることから、被災者の今後の住まいが決まるまでは、継続的に支援をするよう要望した。
- 令和3年度の水道料金の見直しにおいては、新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響を考慮し、慎重に実施するよう要望した。
- バス事業者による自主運行が困難で、市が赤字分を補填し、廃止路線代替バスとして存続させている路線については、補助金による支援だけでなく、事業者と連携する中で利用促進を図られるよう要望した。

## 総務委員会

- オンライン申請の拡大、テレワークの推進、RPAの導入拡大など、市役所のDX推進により、地域社会のDXをけん引するとともに、市役所の業務の効率化で生まれる力で別の課題解決につなぐよう要望した。
- 市役所業務のテレワークを推進し、モデルケースになるよう要望した。
- 住民自治協議会の負担軽減を図るとともに、デジタル化への支援を検討するよう要望した。また、都市内分権の今後の方向性を示す、基本的な方針の策定の際は、市民の意見を聞き、丁寧に進めるよう要望した。
- 連携中枢都市圏構想で新たに取り組むSDGs推進のための調査・研究事業について、圏域の連携を強化して取り組むよう要望した。また、結婚支援事業は、コロナ禍で地方への移住に関心が高まる中、効果的な取り組みとなるよう要望した。
- 消防団員の処遇改善につなげるため、総合的な機構改革について消防団本部と協議を重ねるよう要望した。
- 公共施設マネジメントについて、施設の統廃合などの取り組みに理解を求めため、住民や利用者への丁寧な説明に努めるよう要望した。

# 特別委員会のうごき

## 小・中学校の在り方 調査研究特別委員会

本委員会では、2月に管内視察として「複式授業について」及び「信州新町小学校移転予定地について」を視察事項とし、七二会小学校三・四年生の算数の授業を視察するとともに、信州新町小学校の移転予定地である、信州新町中学校の敷地を視察した。

3月に開催した委員会では、調査事項として「令和3年度における長野市立小・中学校の教育環境について」を議題とし、市内小・中学校における複式学級編制や教員配置の課題について調査した。調査において、令和3年度の市内小・中学校における複式学級数が令和2年度から六学級増加することや、複式学級編制となる学校数も小・中学校ともに一校ずつ増加する見込みであることが明らかになった。

協議においては、「今後の調査研究事項について」を中心に協議し、各委員から様々な意見が出された。

引き続き、本委員会では、各委員から出された意見を基に、全ての子どもたちが、望ましい豊かな教育環境で学べるよう、調査・研究を進めていく。

## まちづくり・公共交通対策 調査研究特別委員会

2月に管内視察し、調査を行った小田切地区では、デマンド交通について住民自治協議会と意見交換した。ルートや時間を定めない乗合タクシーにすることで利用者が三倍に増えた、公共交通が充実し、住み続ける希望になった、との話があった。生活に欠かせない公共交通を守っていくため、今後も調査を継続していく。中心市街地では、活性化に資する施設の整備状況について説明を受けた。セントラルスクウェアの再整備など順調に事業が進められていることを確認した。今後も中心市街地のさらなるにぎわい創出に向け提言していく。



小田切地区のデマンド交通についての意見交換の様子

## 農林業振興対策 特別委員会

2月9日に長野森林組合との意見交換会を開催した。森林と林業の課題について、木材価格や木質バイオマス発電等の現状を調査した。同組合からは森林環境譲与税を活用した再造林、保育事業の実現と持続可能な林業経営などの要望が出された。地域産材の活用、後継者問題、CLT（直交集成板）及び製材事業等の取り組みについて意見が交わされた。

2月の委員会では、スマート農業の状況を調査した。先端技術で農業生産現場の課題解決をめざすスマート農業は全国的に期待が大きいのが、本市に合ったスマート農業の普及や環境整備の意見が出された。

3月の委員会では、市農業公社の取り組み状況と今後の課題について調査した。農作業お手伝いさん事業は、全体では農家からの作業依頼が増加傾向にあることや農地中間管理機構が農地を借り受け、認定農業者等の担い手に貸し付ける農地の集積・集約化などの状況を調査した。

また、被災農業用機械等復旧支援事業や人・農地プランの実質化の進捗状況及び第二期農業振興アクションプラン策定の方向性を調査した。

## 災害対策等調査研究 特別委員会

1月に開催した委員会では、自ら避難することが困難な方に対する取り組みや、福祉避難所について調査した。災害時に迅速で円滑な行動を行うための仕組みを今後の委員会の中で調査、研究していく。

2月には、令和元年東日本台風の際に、ボランティア活動の調整等で中心的な役割を果たしていた長野県NPOセンターと長野市社会福祉協議会との意見交換を行った。災害直後から多くのボランティアの方々にご支援いただいたことを踏まえ、より迅速に支援が必要とされる場所で活動していただけるよう、関係機関との連携方法等を検討する必要がある。

3月の委員会では、避難所を開設する際と、運営する際のマニュアルについて調査、研究した。これまでの災害対応の経験を踏まえ、いつ起こるか分からない災害に備え、万一の際に対応できる仕組みの整備も含め、より実情に合ったマニュアルとなるよう、委員会の中で検討していく。また、コロナ禍での避難所運営の方法についても課題等の調査・研究を進める。

# 令和2年度 長野市子ども議会を開催

去る3月25日、6回目となる長野市子ども議会が開催され、第1部として本会議場で【表紙参照】、第2部として委員会室で、それぞれ質疑や意見発表が行われました。

第2部では、小・中学生と高校生10人が、学校などでの活動を通して感じた意見や提案を発表し、環境問題をはじめ、教育や観光といった様々な分野にわたって、経済文教委員会の委員と意見交換をしました。



## ◆第2部での主な発表内容

学 年	テーマ	要 旨
中学1年生	SDGsを長野市に広げていくには？	長野市で「SDGs推進会議」を設置しているが、どのようなことを行っているか。SDGsの目標を多くの人に少しでも意識してもらいたい。
小学5年生	バイオマス発電を広めていきたい	長野市の人にバイオマス発電を知ってもらうために、子ども用紹介動画などを作ってはどうか。長野市がバイオマス発電のモデルとなり、全国に広め、地球環境を改善したい。
高校2年生	イベント参加者を増やす取り組み	イベントのポスターを作って子どもの目につくところに掲示する等、僕たちと長野市で協力してイベントの参加者を増やす取り組みを行いたい。
小学6年生	長野市に移住する人を増やすために	長野市に多くの人が移住してもらえるように、長野市の魅力を体験してもらえるようなイベントを行いたい。
中学2年生	安心して通れる道路に	みんなが安心して通行できる住みやすい長野市になるよう、歩行者もドライバーも市も安全のために工夫できることを行っていこう。



### 編集委員

委員長 金沢敦志  
副委員長 鎌倉希旭  
委員 堀内伸悟 阿部孝二  
倉野立人 和田一成  
青木敏明 グレート無茶

一昨年10月に発生した東日本台風災害とその後に続くコロナ禍により、長野市は1年半以上の長期間にわたって厳しい状況にあり、市民は疲弊しています。ここに来てやっと新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まり、終息に希望が見えてきました。まずはこれらの災厄から脱することが重要ですが、さらにこの経験を教訓として、今後の防災・防疫に役立てていかねばと思います。

### 編集後記

●日程案は変更とすることがあります。  
●「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。  
●傍聴は開催当日、次のところで受け付けます。マスクの着用をお願いします。  
●本会議：第一庁舎8階（傍聴席入口）  
●委員会：第一庁舎7階（議事事務局）  
●乳幼児一時預かりサービスは、利用を希望する対象保育所等へ直接お申し込みください。手話通訳及び要約筆記サービスは、傍聴希望日の3日前までに議事事務局へお申し込みください。（いずれも無料）

6月10日(木) 本会議(会期の決定)  
議案上程  
11日(金) 15日(火) 休会  
16日(水) 本会議(一般質問(個人))  
17日(木) 本会議(一般質問(個人))  
18日(金) 本会議(一般質問(個人))  
議案質疑等  
19日(土) 20日(日) 休会  
21日(月) 委員会(福祉環境 建設企業)  
22日(火) 委員会(総務・経済文教)  
23日(水) 24日(木) 休会  
25日(金) 本会議(採決)

### 6月市議会定例会 会議予定



長野市議会

検索

長野市議会ホームページ  
https://www.city.nagano.nagano.jp/site/gikai/  
E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

長野市議会事務局

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
TEL: 224-5057 FAX: 224-5105